

先生各位

No. 24-43
2024年9月

新規受託項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。
このたび下記の検査項目につきまして受託を開始することになりましたのでご案内申し上げます。
今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

● 新規受託開始日 2024年11月5日（火）受付分より

● 新規受託項目

項目コード	検査項目 JLAC10	検体量 (mL)	容器	保存	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基準値 (単位)
3657	サイトケラチン18フラグメント (CK-18F) 5D326-0000-023-023	血清 0.4	1	冷蔵	5~13	194 (生I)	EIA法	260未満 (U/L)

<保険留意事項>

- ア サイトケラチン18フラグメント（CK-18F）は、1ステップサンドイッチ法を用いた酵素免疫測定法により、非アルコール性脂肪肝疾患の患者（疑われる患者を含む。）に対して、非アルコール性脂肪性肝炎の診断補助を目的として、実施した場合に算定する。
- イ 本検査とIV型コラーゲン、プロコラーゲン-III-ペプチド（P-III-P）、IV型コラーゲン・7S、ヒアルロン酸、Mac-2結合蛋白糖鎖修飾異性体又はオートタキシンを併せて実施した場合は、主たるもののみ算定する。

<サイトケラチン18フラグメント>

サイトケラチン18（CK-18）は肝細胞などの細胞骨格を構成するタンパク質で、肝細胞のアポトーシスにより断片化されます。本検査ではその断片化された血中のCK-18フラグメント（CK-18F）を測定します。非アルコール性脂肪性肝疾患（NAFLD）は非アルコール性脂肪性肝炎（NASH）と非アルコール性脂肪肝（NAFL）に分類され、特にNASHは進行性で、肝硬変や肝細胞癌に進展する可能性が高いと言われています。NASHの確定診断には肝生検が必要ですが、その侵襲性から肝線維化マーカー等の測定が行われています。CK-18FはNASHで有意に高値を示すと報告されており、肝生検による組織学的スコアと相関することから、NASHを確定するために肝生検が必要な患者を識別するバイオマーカーとして有用であるとされています。